

国土交通経済（平成 15 年 3 月・4 月分）の概況

【公共工事受注（4 月）】

～総じて低調に推移。

← 公共機関からの受注工事額は、平成 14 年 7-9 月期は対前年同期比 4.6%減少、10-12 月期同 1.6%減少、平成 15 年 1-3 月期同 16.1%減少の後、平成 15 年 4 月は対前年同月比 6.1%減少（4 ヶ月連続）。

【住宅建設（4 月）】

～おおむね横ばい。

← 新設住宅着工戸数は、総計 100,276 戸で前年同月比 1.4%増加（6 ヶ月ぶり）。季節調整済み年率換算値の推移をみると、平成 14 年 7-9 期 1,136 千戸、10-12 月期 1,125 千戸、平成 15 年 1-3 月期 1,145 千戸、4 月 1,160 戸となった。

【民間非住宅建設（4 月）】

～下げ止まりつつある。

← 民間設備投資の先行指標である民間非居住用建築物着工床面積は、平成 14 年 7-9 月期は対前年同期比 11.4%減少、10-12 月期同は 3.6%減少、平成 15 年 1-3 月期同は 3.0%増加の後、4 月は対前年同月比 3.1%増加した（3 ヶ月連続）。

【貨物交通（3 月・4 月）】

（1）国内輸送

～トラックは底堅い。鉄道、航空は減少。

← トラック（特積）は、3 月前年同月比 0.5%減少（2 ヶ月連続）となった。トラック（一般）は、3 月同 1.7%増加（3 ヶ月連続）となった。宅配は、3 月同 3.6%減少（4 ヶ月連続）となった。
鉄道は、3 月同 1.9%増加の後、4 月同 6.6%減少となった。
航空（速報：3 社）は、4 月同 0.8%減少（2 ヶ月連続）となった（前々年同月比では 8.6%減少）。

（2）国際輸送

～航空は、輸出入ともに増加しているものの、増加幅は縮小。

← 外国航空会社を含む航空貨物量（速報：成田・関空調べ）は、輸出が 4 月前年同月比 12.2%増加（13 ヶ月連続）となり、輸入も 4 月同 2.6%増加（10 ヶ月連続）となった。我が国航空会社の輸送量（速報 5 社：輸出＋輸入）は、4 月同 4.5%増加（14 ヶ月連続）となった。

【旅客交通（3 月・4 月）】

～鉄道は微減。国際航空は大幅減。国内航空も減少。

← 鉄道は、JR6 社が 3 月前年同月比 0.5%減少（6 ヶ月連続）となった。民鉄は、3 月同 0.2%減少（12 ヶ月連続）となった。
国際航空（邦社）は、イラク戦争、SARS 問題の発生等の影響により、4 月同 38.1%減少（2 ヶ月連続）となった（前々年同月比では 42.9%減少）。
国内航空（速報：9 社）は、4 月同 3.4%減少（9 ヶ月ぶり）となった。

【観光（4 月）】

～国内旅行取扱額は減少。海外旅行取扱額は大幅減。

← 国内旅行取扱額（主要 50 社）は、4 月前年同月比 10.7%減少（14 ヶ月連続）となった。
海外旅行取扱額（主要 50 社）は、イラク戦争、SARS 問題の発生等の影響により、4 月同 45.5%減少となった（前々年同月比では 50.8%減少）。
なお、入国外客数は、SARS 問題等の影響もあり、4 月同 25.1%減少（2 ヶ月ぶり）となった。